



『不易 (ふえき) 流行』

「不易流行」という言葉があります。未来にわたって変わらないまたは変わるべきでないことが「不易」で、時代の変化とともに変わるものが「流行」です。教育ももちろんそうです。変わらずにしていかなければならないこともあり、また新しく導入される内容も追い求めなければなりません。

本校の場合、津市
でいちばん古い歴史をもち、本年度で

146年目をむかえました。ホームページにも学校紹介のページをつくり、学校の歴史も掲載しました。校長室の壁には明治6年の初代の校長先生から37代の写真が掲げられ、そのお顔に囲まれながら私も歴史の重さをひしひしと感じて毎日をすごしています。(ちなみに初代の川村寛先生は校長を30年間勤められました。学校制度の創設期で、今とはシステムが違いますが……。丸之内校舎の時代には銅像もありましたが、空襲で焼け落ちたそうです。)

その歴史をとおして本校で「不易」なのは、何よりも**“正しい心を養う”**ことです。前号にも書きましたが、本校のスローガンは『凡事徹底』です。あいさつ・ふだんの勉強・自分の役割・約束やルールを守ることなどをきちんとがんばらせたいです。

一方、様々な教育制度の改革の中で、「**流行**」に対応していくことも必要です。特に平成32年度からの新しい学習指導要領の本格実施にむけて、本年度と来年度はその移行期にあたります。今回特に『主体的・対話的で深い学び』が提唱されています。本校もこれにそって授業改善や児童の学びの充実を図っていきますが、このフレーズをどう解釈し考えたらいいのかはまた今後のたよ

りの中でも取り上げさせていただきます。特に注目を集めていることの一つは外国語(英語)教育の充実です。5, 6年生はプラス15時間、3, 4年生は新たに15時間(これまでも一部実施はしていました)を授業時間に増設し、新しいテキストの一部も活用をしていきます。これもくわしくは今後お知らせをしていきます。

あいさつや受け答えのこと

年度初めからいくつかの会議等でもお伝えしましたが。朝、私が昇降口で子どもたちを待ち受けていると、多くの子が、

まず自分のほうから「おはようございます」とあいさつします。素晴らしいと思います。もちろん人間同士どちらが先にしてもかまわないのですが、将来この子たちが社会に出たときに、目上の人・先輩・職位が上の人に対してまず自分からあいさつすることは当然求められることです。この姿勢ができている子はぜひ続けてがんばってほしいです。(またおうちでもそんなふうにごきとる?ときいてやってください)中には頭を下げさらにニコツとしていく子どももあります。私も見習わないといけないなと思います。

こないだ黄色帽子をかぶっていない1年生の子に「黄色の帽子どうしたの?」ときいたら、「忘れました。」という返答で、さらに



「明日はかぶってこうか」と言ったら「はい」と返事がかえりました。あいさつとともにこういう受け答えも大事です。

子育ては悩ましくたいへん

本年度は204軒の家庭から277名の子どもさんが養正小で学んでいます。

「子育ての悩みなんかゼロで、
ほんとに楽！」

というおうちは大ぶんゼロだと思います。それぞれに悩みがありたいへんさがありますね。私は年齢のわりに遅い子育てなので、同級生の方が孫がどうこうと言い始めているのに、子どもはまだ大1と高2です。もちろん小学生の段階はとうにすぎているのですが、その年代ごとの悩みや心配事はつきません。今回、家庭訪問を実施してもらいましたが、これはあくまでも最初の顔合わせですので、これから機会をとらえて、ぜひいろいろな心配事や悩みの部分もおきかせいただき共に考えさせていただけたらと思います。また、巡回のスクールカウンセラーさん（昨年度までと同じ村林美菜さん）やいろいろな相談機関等につなぐこともさせていただきます。

アメリカの教育学者のドロシー・ロー・ノルトさんの言葉を紹介します。

誉めてあげれば、子供は明るい子に育つ。愛してあげれば、子供は人を愛することを学ぶ。認めてあげれば、子供は自分が好きになる。見つめてあげれば、子供は頑張り屋になる。分かち合うことを教えれば、子供は思いやりを学ぶ。親が正直であれば、子供は正義感のある子に育つ。優しく、思いやりをもって育てれば、子供は優しい子に育つ。守ってあげれば、子供は強い子に育つ。和気あいあいとした家庭で育てば、子供はこの世の中はいいところだと思えるようになる



自分を振り返っても、日々の忙しい生活の中で全部クリアするのは難しいです。一つずつでもできたら子どもも大人も幸せな気分になれるかなと思います。

もちろん“親”を“教師”、“家庭”を“学級・学校”と読み替えれば、われわれも心がけるべきことは同様です。



体振の体育大会(5/20(日))に

参加しましょう！！

今年度も養正地区体育振興会の体育大会が、小学校の土曜活動との共催で開催されます。この養正地区は、地域の組織・基盤がしっかりしていて、地域ぐるみで子どもを育てるといふ土壌が充実したものがああります。体育大会への参加をとおして、子どもたちが地域の人々とつながり、その姿に学ぶことが大きな力となります。たくさんの方々のご参加をお願いします。 ※雨天：5/27(日)に延期

養正小学校ホームページ

できるだけ更新の頻度をあげていきます。ぜひご覧ください。「養正小学校」で検索いただくといったん旧のものになり、そこから新にアクセスできます。直接にアドレスを入力いただく場合は下のとおりです。

<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-yosei/>



1年生に校歌を教える6年生どちらもニコニコ充実

休憩時間が終わると、次に備えて多くの子が駆け足で行動

